

# 津市立雲出幼稚園の利活用に係る検討について

平成30年10月4日

津市健康福祉部 子育て推進課



## 雲出幼稚園の経過等

平成30年4月から休園となった雲出幼稚園は、4歳児以上を対象として雲出地区における幼児教育を担ってきましたが、平成18年1月の市町村合併以降は、他地区の幼稚園利用が一部可能となったことや当該地区における就学前の子どもの減少などが要因となって園児数の減少が続き、平成30年度において入園申込みがなかったことから休園に至りました。

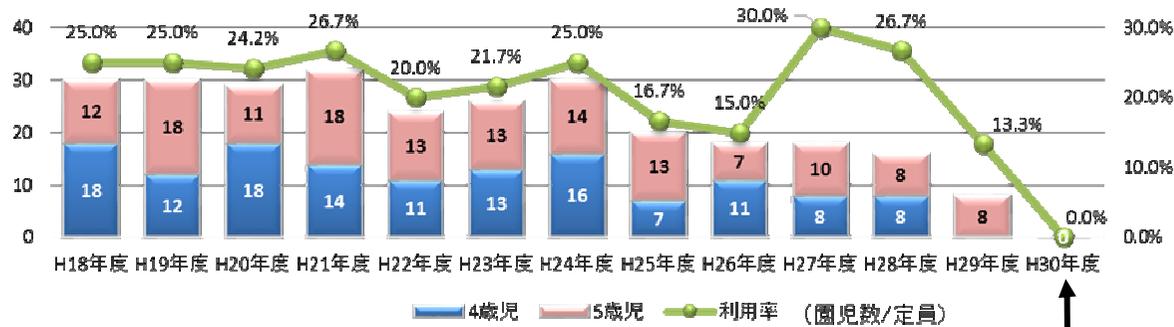
このことより、市教育委員会と今後の方針の検討を進めていたところ、地域から雲出幼稚園の利活用について要望を頂いたことから、その点も踏まえ検討を行いました。

## 雲出地区における就学前の子どものための施設の状況

施設名称	公私	所在地	運営状況等
雲出幼稚園	公立	雲出本郷町	昭和49年開園、平成30年4月休園。 (平成31年3月31日をもって廃止)
雲出保育園	公立	雲出伊倉津町	昭和45年開園、認可定員90人・利用定員70人。
風の子藤水保育園	私立	雲出島貫町	平成17年保育園として開園、平成30年4月から幼保連携型 認定こども園へ移行。認可定員・利用定員ともに96人。

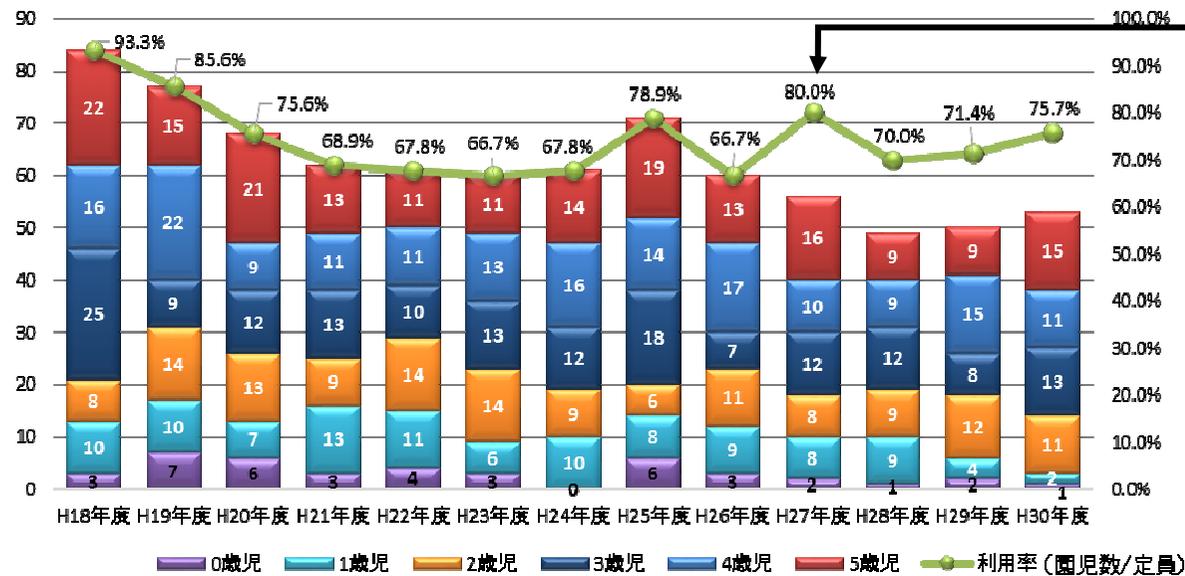
## 雲出幼稚園、雲出保育園の園児数推移

### 雲出幼稚園の園児数推移



平成30年4月 休園

### 雲出保育園の園児数推移



平成27年4月、子ども・子育て支援新制度開始に伴い、認可定員90人に対して、利用定員70人に減員

## 雲出幼稚園、雲出保育園の施設の概要

項目	雲出保育園
概要	昭和45年開園
所在	雲出伊倉津町1473番地3
敷地面積	1,438㎡
建物	鉄筋コンクリート造平家建て
延床面積	418.25㎡
建築	昭和45年3月(築48年)
定員	認可定員90人 利用定員70人

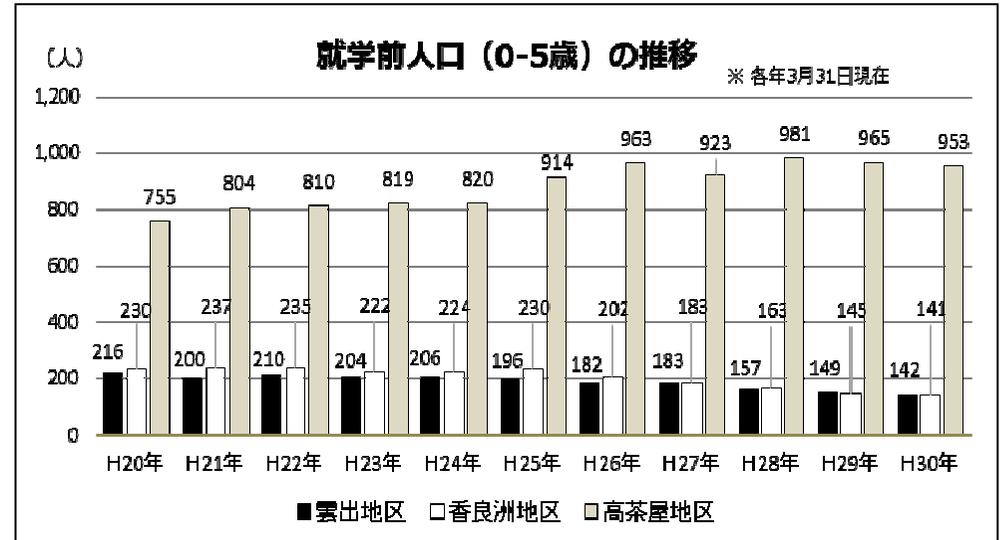
項目	雲出幼稚園
概要	昭和43年開園し、昭和49年に現在の場所に移転(雲出小学校と敷地を共有)。 平成30年4月に閉園。
所在	雲出本郷町1165番地
敷地面積	3,575㎡ (雲出小学校と共有)
建物	鉄筋コンクリート造平家建て
延床面積	745㎡
建築	昭和49年3月(築45年)
定員	認可定員120人 利用定員60人



## 雲出地区における就学前の子どもの状況及び施設利用状況

### ●就学前人口の推移

雲出地区では、平成24年以前は200人を超える人口でしたが、平成25年以降、減少傾向に転じ、平成30年には平成20年の2/3の人口となっています。香良洲地区では、雲出地区と同様、平成26年以降減少傾向が進行する一方、高茶屋地区では平成25年以降、人口増加が拡大しています。



### ●施設利用状況

平成30年においては、雲出地区の就学前の子ども142人のうち、94人が就学前施設を利用しており、うち78人が保育利用をしています。また、地区別では、94人のうち48人が雲出地区内の施設を利用しています。

雲出地区の就学前子どもの地区別利用状況

利用区分	認定区分	雲出地区	香良洲地区	高茶屋地区	その他	計
教育	1号認定子ども	—	9	—	7	16
	2号認定子ども	39	8	5	2	54
保育	3号認定子ども	9	3	6	6	24
	計	48	20	11	15	94

雲出地区の就学前施設の利用状況では、公立保育所の雲出保育園は利用率70～80%程度の一方、私立認定こども園では利用定員を超過した受け入れを行っており、高いニーズが見られます。

## 雲出地区における就学前教育・保育の提供及び就学前施設の課題

### ❖ 1号認定子ども（教育利用）

- ・旧津市立香良洲幼稚園（現香良洲浜っ子幼児園）の利用進行
- ・雲出幼稚園の利用申し込み減少による休園（平成30年4月）
- ▶ 今後の雲出地区の幼児教育の提供は、香良洲地区との一体的な提供体制の整備が望ましい。

### ❖ 2号認定子ども・3号認定子ども（保育利用）

- ・保育利用率の高さ  
（最大で70%が保育所等を利用）
- ・地区内保育施設を利用する子どもの割合の高さ  
（年齢の上昇とともに増加し、5歳児で88%）
- ▶ 雲出地区内での保育施設の確保が必要。

雲出地区の子どもの保育施設利用状況

※平成30年4月1日現在

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
就学前子ども（人）	21	24	16	27	27	27	142
保育を利用する子ども（人）	4	11	9	19	18	17	78
雲出地区	2	5	2	13	11	15	48
香良洲地区	1	-	2	4	2	2	11
高茶屋地区	1	1	4	1	4	-	11
その他地区	-	5	1	1	1	-	8
保育利用率（%）	19.0%	45.8%	56.3%	70.4%	66.7%	63.0%	54.9%
雲出地区の施設を利用する子ども（人）	2	5	2	13	11	15	48
雲出地区の保育施設を利用する率（%）	50.0%	45.5%	22.2%	68.4%	61.1%	88.2%	61.5%

### ❖ 雲出保育園の環境

- ・築後48年経過し、老朽化が進行。
- ・海拔0.7mで河口に近く、津波避難ビルまで700mの場所に設置。
- ▶ 防災面での環境改善が必要。

## 今後の就学前施設の在り方

- 雲出幼稚園の利活用による雲出保育園の移転
  - ・ 雲出幼稚園は国道23号線に近接し、交通アクセス良好
  - ・ 津地域指定避難所かつ津波避難ビルに指定される雲出小学校と隣接
  - ・ 小学校との連携が容易

- 移転後の雲出保育園の利用定員設定

- ・ 雲出及び隣接地区にある就学前施設との連携・相互補完
- ・ 雲出地区就学前子どもの保育利用状況
- ・ 雲出保育園の現在の利用

- 利用定員に応じた保育室環境と職員配置

[現行]			[移転後] (案)		
	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	
0歳児	6	-	6	-	
1歳児	10	-	10	-	
2歳児	12	-	18	-	
3歳児	-	14	-	20	
4歳児	-	14	-	20	
5歳児	-	14	-	20	
計	28	42	34	60	
	70		94		



区分	改修後 面積 (㎡)	受入限度 (人)	利用定員 (人)	必要基準 部屋面積 (㎡)	必要基準職員配置	
					クラス担任 (人)	その他
0歳児	66.0	20	6	29.70	2	園長・主任 各1
1歳児			10	33.00	2	週・有休代替 2
2歳児	59.5	30	18	35.64	3	障がい児等加配 1
3歳児	59.5	30	20	35.64	1	調理員 2
4歳児	59.5	30	20	35.64	1	看護師 1
5歳児	59.5	30	20	35.64	1	作業員 1
計	304.0	140	94	205.26	10	計 9

## 移転に係る整備プラン

	改修案
園舎	現行雲出幼稚園舎を改修し、乳児用の保育室、便所、空調設備や給食調理室等の整備と外壁、屋根、内装、建具など老朽化した施設や電気、機械などの設備を改修します。
構造	鉄筋コンクリート造平家建て
延床面積	759 m <sup>2</sup>
概算事業費 (一般財源)	1.8 億円 (0.34 億円)
所要工期	2020 年 5 月まで
移転予定時期	2020 年 6 月

## 市議会、地元関係団体への報告・説明

- ▶平成30年8月8日、市議会全員協議会へ報告
- ▶平成30年8月24日、雲出地区わがまちを考える会へ説明
- ▶平成30年8月28日、雲出地区自治会連合会へ説明
- ▶平成30年9月7日、雲出保育園保護者への説明・意見交換